

暁の7人 (1975)

OPERATION DAYBREAK
PRICE OF FREEDOM [再]

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争 青春

製作国 アメリカ/チェコスロバキア/ユーゴスラビア

色彩 Color

時間 105分

初公開日 1976/06/12

公開情報 WB

【キャッチコピー】

ドイツ敗北を決定づけた ヨーロッパ戦線最大の《暁作戦》を敢行した7人のプロ！

【解説】

ドイツに占領されたチェコスロバキアを舞台に、要人暗殺を実行するチェコ解放軍兵士達の姿を描いた、アラン・バージェスの同名ベストセラー小説の映画化。1942年、連合軍は起死回生を狙ってヒトラーに継ぐNo. 2、ハイドリッヒ占領軍最高司令官の暗殺を計画。即刻、解放軍兵士の中から勇気ある3人をプラハに送り込んだ。3人はなんとかレジスタンスと合流し、ハイドリッヒがベルリンに出掛ける事を知って狙撃を実行するもののあと一息のところまで失敗。次の機会がないことを知り焦った彼らは町中を移動中のハイドリッヒに捨て身で暗殺を強行するが……。『ペーパー・チェイス』のT・ボトムズ以下、7人の若き闘士たちの自由を求めつつも絶望的な終焉を向かえる終盤の展開が胸を打つ佳作。実際にプラハで撮影された薄暗い町並みがレジスタント達の苦悩と相舞って悲壮感を一層盛り上げている。

【クレジット】

監督	ルイス・ギルバート	Lewis Gilbert
製作	カーター・デ・ヘイヴン	Carter De Haven
製作補	スタンリー・オトゥール	Stanley O'Toole
原作	アラン・バージェス	Alan Burgess
脚本	ロナルド・ハーウッド	Ronald Harwood
撮影	アンリ・ドカエ	Henri Decae
編集	セルマ・コネル	Thelma Connell
音楽	デヴィッド・ヘンチェル	David Hentschel
出演	ティモシー・ボトムズ	Timothy Bottoms ヤン
	ニコラ・パジェット	Nicola Pagett アンナ
	アンソニー・アンドリュース	Anthony Andrews ヨセフ
	マーティン・ショウ	Martin Shaw カレル
	ジョス・アックランド	Joss Ackland ヤネク
	アントン・ディフリング	Anton Diffring ラインハルト・ハイドリッヒ
	カール・ドゥーリング	Carl Duering カール・フランク
	ジョージ・シーウェル	George Sewell ハインツ・パンウィッツ
	ルネ・コルデホフ	Rene Kolldehoff フライシャー
	レイ・スミス	Ray Smith ハエク
	キム・フォーチュン	Kim Fortune アタ

ダイアナ・クーブランド	Diana Coupland	マリーおばさん
キカ・マーカム	Kika Markham	カレルの妻
ロナルド・ラッド	Ronald Radd	マリーおばさんの夫
シリル・シャップス	Cyril Shaps	ペトレック神父
ナイジェル・ストック	Nigel Stock	将軍
ヴァーノン・ドブチェフ	Vernon Dobtcheff	ピョートル
フランク・ガトリフ	Frank Gatliff	
フィリップ・マドック	Philip Madoc	